

① Avantis ファームウェアのアップデート方法とアップデートに関する注意事項については、[www.allen-heath.com](http://www.allen-heath.com) を参照してください。

## V1.20 2022 年 6 月

### 新機能

- 次世代 RTA(Real Time Analyser)
- Sennheiser ワイヤレスシステムのモニタリングとコントロール
- Director の CSV チャンネル設定インポート / エクスポート

### dPack ユーザー向け追加新機能

- Bus compressor
- Source Expander
- Dual Threshold Expander
- Opttronik 'B' モデル
- Opttronik Emphasis Control
- アップデートされた Opto モデル

### 改善点

- DCA Spill オプション
  - サーフエス上での DCA
  - 右から左への Spill
  - Frozen Strip Overspill
- ソフトキー機能
- Direct Out DCA フォローオプション
- ルーティング画面の dB 値表示
- 新しい Shure ワイヤレスシステムに対応 (ULX-D, QLX-D, Axient Digital)
- global safe user permission の追加

### バグフィックス

- ID2658 カスタムロータリーは、Manual Peak コンプレッサーの値を正しく表示するようになりました。
- ID2647 PEQ のタッチ操作が PEQ バンド 1 にロックされないようになりました。
- ID2664 gigaACE で接続された GX4816 への ME パッチが、正しく動作するようになりました。
- ID2697 Show recall は、Aux ソースポイントを確実にリコールするようになりました。
- ID2750 USB 上の不正なオーディオファイルによって引き起こされるブートハングを修正しました。
- ID2631 Avantis Director は、ファームウェアの不一致を適切に処理するようになりました。
- ID2638 RF デバイス GUI は、より多くの RF デバイスを正しく扱うことができるようになりました。
- ID2536 GX4816 からカスケード接続されたデバイスのファームウェア更新の信頼性が高まりました。
- ID2550 Meters ページで、チャンネル 1 ~ 32 および 33 ~ 64 を正しく表示できるようになりました。
- ID2558 誤って起動したシーンリコールの警告が削除されました。
- ID2577 DX164 / DX012 カスケード / リダンダントモードが GUI に表示されるようになりました。
- ID2578 Insert / FX ページの前にシーンリコール確認が表示されるようになりました。

- ID2589 ショーリスト GUI の問題で、リストからショーを削除すると、ショーマネージャーが使用できなくなることがありました。
- ID2622 Comp と Gate のゲインリダクション GUI の精度を改善しました。
- ID2506 48khz 動作の Dante / Waves SRC アンチエイリアシングフィルターの問題を改善しました。
- ID2383 Director の Fine value control が正しく動作するようになりました。
- ID2352 Director が I/O ポートまたは sLink 経由で接続されたデバイスのチャンネルゲインロータリーを確実に表示するようになりました。
- ID1899 チャンネルメータによるメモリークを修正しました。
- ID1911 Level Up / Down ソフトキーで Min / Max 値を調整する際に、+10 で動かなくなる不具合を修正しました。
- ID1627 GX link 表示がシングルリンクのステータスを表示するようになりました。
- ID2318 GX4816 が gigaACE カードに接続してショーリコールを行うと、ログに誤ったエラーが記録されることがありました。
- ID1538 再パッチ時にネーミングエリアに dB 値が誤って表示されないようになりました。
- ID1487 USB キーボードの信頼性に関する様々な修正を行いました。
- ID2472 Clock drift の修正
- ID2643 FX エンジンの PAFL のリッスンが、特定の FX エンジンタイプ間で変更する際にロックされないようになりました。
- ID1064 GUI のレスポンスタイムのさまざまな改善
- ID928 GUI でペーストボタンを長押ししても、無効なペースト先を表示しないようになりました。

## Known Issues

- ID0893 特定の状況下で、ファームウェアを v1.03 から更新しようとする、アンパサンド画面でタッチスクリーンがフリーズすることがあります。
- ID2306 Director の MIDI ソフトキーが、押した時に 'on press' と 'on release' の両方のイベントを発生させます。
- ID2300 DCA Spill がオンライン時に Director で機能しない。
- ID2182 LPF/HPF GUI がオフの時、バンクビューに表示されない。
- ID2357 Microsoft Surface で Director を実行すると、タッチアンドホールドでカスタムロータリーの右クリックメニューがトリガーされない。

## V1.13 2022年2月

メンテナンスリリース

### 新機能

Shure ワイヤレスマイクロホンに対応。(ULX-D, QLX-D, Axient Digital).

### バグフィックス

- ID2624 オプションボタンをタッチすると、Dyn8 ライブラリーのポップアップが表示されるようになりました。
- ID2619 サイドチェーンノッチフィルターの GUI タッチ & ドラッグの問題を修正。

### Known Issues

- ID0893 特定の状況下で、ファームウェアを更新しようとする、アンパサンド画面でタッチスクリーンがフリーズすることがあります。
- ID2318 GX4816 を gigaACE カードに接続してショーリコールを行うと、ログに誤ったエラーが記録されることがあります。
- ID1913 Director の トークバックキーが、非ラッチングモードで正しく機能しない。
- ID2306 Director の MIDI ソフトキーが、押した時に 'on press' と 'on release' の両方のイベントを発生させます。
- ID2303 Director の Solo In Place ソフトキーで、SIP が有効にならない。
- ID2300 DCA Spill がオンライン時、Director で機能しない。
- ID2182 LPF/HPF GUI がオフの時、バンクビューに表示されない。
- ID2357 Microsoft Surface で Director を実行すると、タッチアンドホールドでカスタムロータリーの右クリックメニューがトリガーされない。

## V1.12 2022年2月

メンテナンスリリース

### バグフィックス

- ID2544 キュリストが 16 シーンを超えるとき、キュリストの最後にシーンを追加できるようになりました。
- ID2579 カスタムコントロールの接続または切断により、アプリが一時的にフリーズする問題を解決しました。
- ID2574 DX-Hub やカスケード接続された DX ユニットのアップデートする際に、ファームウェアのアップデート時間とパフォーマンスが大幅に改善されました。
- ID2045 Director は、レベル変更時に Naming Area に dB レベルを正しく表示するようになりました。
- ID2218 Strip Assign の Sync Selected レイヤーが双方向で安定して機能しない場合がある問題を修正しました。

### 改善点

- ID2489 ルーティングページのメインバスの位置を変更し、アクセスしやすくしました。
- ID2409 dPack 専用のスプラッシュスクリーンを追加しました。
- ID2568 ファンコントローラーを更新し、不要な変調を低減。
- ID2564 コンポーネントの変更に伴い、最新の DX32 ハードウェアをサポート。
- ID2559 コンポーネントの変更に伴い、最新の DX012 ハードウェアをサポートしました。
- ID2556 コンポーネントの変更に伴い、最新の DX164W ハードウェアをサポートしました。
- ID2549 コンポーネントの変更に伴い、最新の AR & AB ハードウェアをサポートしています。

### Known Issues

- ID0893 特定の状況下で、ファームウェアをアップデートしようとする、タッチスクリーンがアンパサンド画面でフリーズすることがあります。
- ID2318 GX4816 を gigaACE カードに接続してショーリコールを行うと、ログに誤ったエラーが記録されることがあります。

- ID1913 Director のトークバックキーが、非ラッチングモードで正しく機能しない。
- ID2306 Director の MIDI ソフトキーが、押した時に 'on press' と 'on release' の両方のイベントを発生させる。
- ID2303 Director の Solo In Place ソフトキーで、SIP が有効にならない。
- ID2300 DCA Spill がオンライン時、Director で機能しません。
- ID2182 LPF/HPF GUI がオフの時、バンクビューに表示されない。
- ID2357 Microsoft Surface で Director を実行すると、タッチアンドホールドでカスタムロータリーの右クリックメニューがトリガーされない。

## V1.11 2021年6月

### メンテナンスリリース

### バグフィックス

- ID0893 特定の状況下で、ファームウェアをアップデートしようとする、タッチスクリーンがアンパサンド画面でフリーズすることがあります。
  - ID2434/2435/2412/2461 誤った「Insert Bypassed」メッセージ、再起動後にステレオミックスチャンネルが Dyn8 のアサインを失う、Dyn8 バンドに対して Listen 機能が動作しないなど、Dyn8 に関するいくつかの不具合がありました。
  - ID2364/2406/2458 環境によっては、シャットダウンしようとするスクリーンアプリケーションがクラッシュし、再起動することがありました。
  - ID2334/992/1913 ソフトキーのいくつかの問題（アサインが無効と表示される、タップ テンポがビートごとに正確に点滅しない、トークバックがモーメンタリー（非ラッチ）モードで正しく機能しないなど）がありました。
  - ID2429 ルーティング画面を表示すると、グローバルダイレクトアウトソースがポストプリアンプに切り替わるがありました。
  - ID1647 イベントログを長時間使用すると、ミキサーのメモリが足りなくなることがありました。
  - ID2471 ミキサーをロックしても、すべての画面がロックされないがありました。
  - ID1542 ファンの停止は、起動時にすでに停止していた場合のみ報告されます。
  - ID2442 バスコンフィグを変更した後、ミックスチャンネルのデレイが正しく表示されないがありました。
  - ID2348 DHCP をアクティブにしたとき、スタティック IP アドレスがグレーアウトしていませんでした。
  - ID2438 モノラルミックスで、Follow Main Pan アイコンが正しく表示されないがありました。
  - ID2414 Director Show manager からショーをリコールすると、時々失敗することがありました。
  - ID2074 ブロックストリップのアサインが正しく動作しないがありました。
  - ID2416 Director の MIDI ストリップは、デフォルトの MIDI メッセージしか送信しませんでした。
  - ID2307 一部の MIDI MMC コントロールが、押したときに安定して動作しないがありました。
  - ID2308 USB ドライブにある Template Show を上書きすると、エラーが発生することがありました。
  - ID2303 Director の Solo In Place ソフトキーで、SIP が有効にならないがありました。
- その他、いくつかのマイナーな修正と改良を行いました。

### Known Issues

- ID2318 GX4816 を gigaACE カードに接続してショーリコールを行うと、ログに誤ったエラーが記録されることがあります。
- ID2424 AES と Wordclock の設定は、再起動後に持続されず、ショーのリコール後に正しく更新されません。
- ID2510 Director Show ファイルマネージャから V1.0x Show を呼び出すと、Director のオンライン実行中に失敗することがあります。
- ID2306 Director の MIDI ソフトキーは、押下時に 'on press' と 'on release' の両方のイベントを送信します。
- ID2300 DCA Spill はオンライン時に Director で機能しません。
- ID2182 LPF/HPF GUI がオフのとき、バンクビューに表示されない。
- ID2357 Microsoft Surface で Director を実行すると、タッチアンドホールドでカスタムロータリーの右クリックメニューがトリガーされない。